

○令和5年11月1日 環境建設委員会の第3回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

環境建設委員会では、今年度のテーマを「自然公園の魅力向上について」及び「道路・都市計画行政について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、鷲羽山園地（岡山県倉敷市）を訪問し、瀬戸内海国立公園指定等の歴史や、自然教室やクラフト教室等、地域と連携した活動などについて説明を受け、施設の視察や質疑を行いました。



次に、岡山環状南道路（岡山県岡山市）の工事現場を訪問し、岡山市市街地や国道2号の渋滞緩和及び物流の効率化、アクセス向上等地域経済の活性化に寄与する当該事業の概要について説明を受け、現場視察や質疑を行いました。



次に、ハレまち通り（岡山県岡山市）を訪問し、車道を2車線から1車線に減らして歩道を拡充することで快適な歩行空間を創出し、官民連携で歩道の一部でオープンカフェを営業するなど、通りの魅力と賑わいづくりに向けた事業の概要について説明を受け、現場の視察を行いました。

